

# 構成機関による主な取組内容について

## 「瀬田川および大津・信楽圏域の取組方針」に基づく令和3年度の取組内容

○:完了 —:未実施  
 検討中:計画、実施予定 実施中:実施中

取組番号	主な取組項目	目標時期					
			大津市	甲賀市	彦根地方 気象台	滋賀県	近畿地整
1)円滑かつ迅速な避難のための取組							
①情報伝達、避難計画等に関する事項							
1	出水期前に協議会においてホットラインの連絡体制を確認	引き続き実施	○	○	実施中	○	○
2	土砂災害に関するホットラインを構築	H30年6月	○	○		○	
3	毎年、出水期前に協議会において、市等関係機関と水害対応タイムラインを確認	H30年度から 順次実施	○	○	実施中	○	○
4	土砂災害警戒情報発表の判断基準(CL)の見直しを継続的に行う	引き続き実施			実施中	実施中	
5	土砂災害警戒区域や浸水想定区域の見直しに合わせて、「タイムライン(防災行動計画)策定・活用指針」に基づくタイムラインを作成	R3年度	○	検討中	検討中		
6	避難のための時間を十分に確保した避難勧告を発令するためのタイムラインの検証と改善(活用訓練等の実施)	引き続き実施	実施中				
7	地先の安全度マップによる浸水想定および河川水位の情報を提供することで、水害の危険性を周知	引き続き実施				○	
8	平成29年度に基礎調査を完了した、H15公表の土砂災害危険箇所に対する土砂災害警戒区域等の指定を完了	H30年度				○	
9	新たに判明した土砂災害リスク箇所について、基礎調査を完了し公表	R1年度				○	
10	土砂災害警戒区域の更新・公表	順次実施				○	
11	毎年協議会の場において、水害および土砂災害の危険性周知について情報共有	H30年度から 順次実施	○	○	実施中	○	○
12	防災情報を、わかりやすく伝えるポータルサイト(SISPAD)の運営・更新	引き続き実施				実施中	
13	避難情報を対象者へ確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやSNSの活用等	引き続き実施	実施中	実施中			
14	住民の避難行動を促すためプッシュ型の洪水予報等の情報発信	引き続き実施					実施中
15	避難情報を各世帯へ確実に届けるため、音声放送端末機を設置	引き続き実施		実施中			
16	土砂災害警戒情報について、プッシュ型しらがメールの利用を促進	引き続き実施			検討中	検討中	
17	要配慮者利用施設の避難計画作成や避難訓練等の実施状況の確認	引き続き実施	○	実施中	実施中	実施中	実施中
18	避難誘導マニュアルの作成	H30年度から 順次実施	○	実施中		実施中	

## 「瀬田川および大津・信楽圏域の取組方針」に基づく令和3年度の取組内容

○:完了 ー:未実施  
 検討中:計画、実施予定 実施中:実施中

取組番号	主な取組項目	目標時期						
			大津市	甲賀市	彦根地方 気象台	滋賀県	近畿地整	
②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項								
19	琵琶湖、瀬田川上流の想定最大規模の外力を対象とした洪水浸水想定区域図の公表	H30年度				○	○	
20	大戸川の想定最大規模の外力を対象とした洪水浸水想定区域図の公表	H30年度				○		
21	想定最大規模の外力を対象とした氾濫シミュレーションの公表(琵琶湖、瀬田川上流、大戸川)	H30年度から 順次実施				○	○	
22	水のめぐみ館「アクア琵琶」、ウォーターステーション琵琶を拠点とした防災意識向上に資する住民連携イベント等の啓発活動の実施	引き続き実施					実施中	
23	大学ポート部等の瀬田川水面利用者との連携や湖岸の観光集客施設を活用した防災意識向上の啓発活動の実施	H30年度から 順次実施	ー	ー	ー	ー	ー	
24	地先の安全度マップの更新・公表	R1年度				○		
25	想定最大規模の洪水浸水想定区域図、地先の安全度マップの更新、土砂災害警戒区域等の指定等に合わせて水害・土砂災害ハザードマップを更新および周知	順次実施	○	○				
26	地先の安全度マップによる浸水リスクの公表ならびに、流域治水条例による想定浸水深の設定	引き続き実施				○		
27	水害履歴調査結果の公表	引き続き実施				実施中		
28	防災に関する補助教材を活用した小中学校と連携した防災に関する出前講座の取組み	引き続き実施	実施中	実施中	実施中	実施中	実施中	
29	作成された防災教育に関する指導計画を協議会の関連市における全ての学校に共有	H30年度から 順次実施	実施中	実施中		○	○	
30	県内の小中学校を対象とした土砂災害防止に関する絵画作文コンクールの実施	引き続き実施				実施中		
31	市町村等の取組を支援する専門家のリストを作成及び支援結果について協議会等の場で共有	R1年度から 順次実施					実施中	
③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組								
32	危機管理型水位計配置計画に基づいて順次整備	近畿地整:H30年度 県:R2年度				実施中	○	
33	河川監視用カメラの情報共有(配置計画の検討・見直し)	引き続き実施	○	○		○	○	
34	水害リスクラインに基づく水位予測及び洪水予報を実施及び洪水の最高水位やその到達時間の情報提供など、洪水予報の高度化を推進	R1年度から 順次実施					実施中	
35	中小河川における簡易な方法(簡易水位計・量水標等)も活用した河川水位等の情報提供	引き続き実施				実施中		

## 「瀬田川および大津・信楽圏域の取組方針」に基づく令和3年度の取組内容

○:完了 ー:未実施  
検討中:計画、実施予定 実施中:実施中

取組番号	主な取組項目	目標時期					
			大津市	甲賀市	彦根地方 气象台	滋賀県	近畿地整
2)的確な水防、土砂災害防止活動のための取組							
①水防体制の強化に関する事項							
36	重要水防箇所等について、5ヶ年点検計画を作成し、河川管理者と関係市による共同点検	H30年度から 順次実施	実施中	実施中		実施中	
37	水防資機材について、河川管理者、水防活動に関わる関係者が共同して点検を実施	H30年度から 順次実施	実施中	実施中		実施中	実施中
38	協議会の場において、水防(消防)団員、自主防災組織、企業等の参画を促すための具体的な広報について検討の上実施	H30年度から 順次実施	ー	検討中		実施中	
39	自主防災組織の活用・強化 (組織の育成や立上げサポート等)	引き続き実施	実施中	実施中		実施中	
40	水防技術に関する勉強会の実施	引き続き実施	実施中	実施中			
41	毎年、水防研修・水防訓練を実施	引き続き実施	実施中	実施中		実施中	
42	毎年、土砂災害を対象とした各市主催の訓練および県・市間の情報伝達訓練を実施	引き続き実施	実施中	実施中		実施中	
43	協議会の場を活用し、大規模な氾濫に対してより広域的、効果的な水防活動が実施できるよう関係者の協力内容について検討	H30年度から 順次実施				実施中	実施中
②市庁舎や災害拠点病院等の自衛水防の推進に関する事項							
44	浸水想定区域内の市庁舎や災害拠点病院等に関する情報提供	H30年度から 順次実施				○	○
45	浸水想定区域内の施設管理者への情報伝達体制・方法検討	H30年度から 順次実施	実施中	実施中			
46	市庁舎や災害拠点病院等の機能確保に関する情報と対策の実施状況の共有	H30年度から 順次実施	ー	実施中			
3)氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組							
47	河川情報等の迅速な状況把握と関係機関への情報提供と共有	引き続き実施				実施中	実施中
48	緊急時に迅速かつ的確な対応を行うため大規模災害を想定した排水ポンプ車の最適配置計画の作成	H30年度から 順次実施				実施中	○
49	浸水被害軽減地区を指定する際に参考となる土地に係る情報提供	H30年度から 順次実施					
50	水防管理者による浸水被害軽減地区の指定及び複数市に影響がある地区の課題共有と、連携した指定	R1年度から 順次実施					

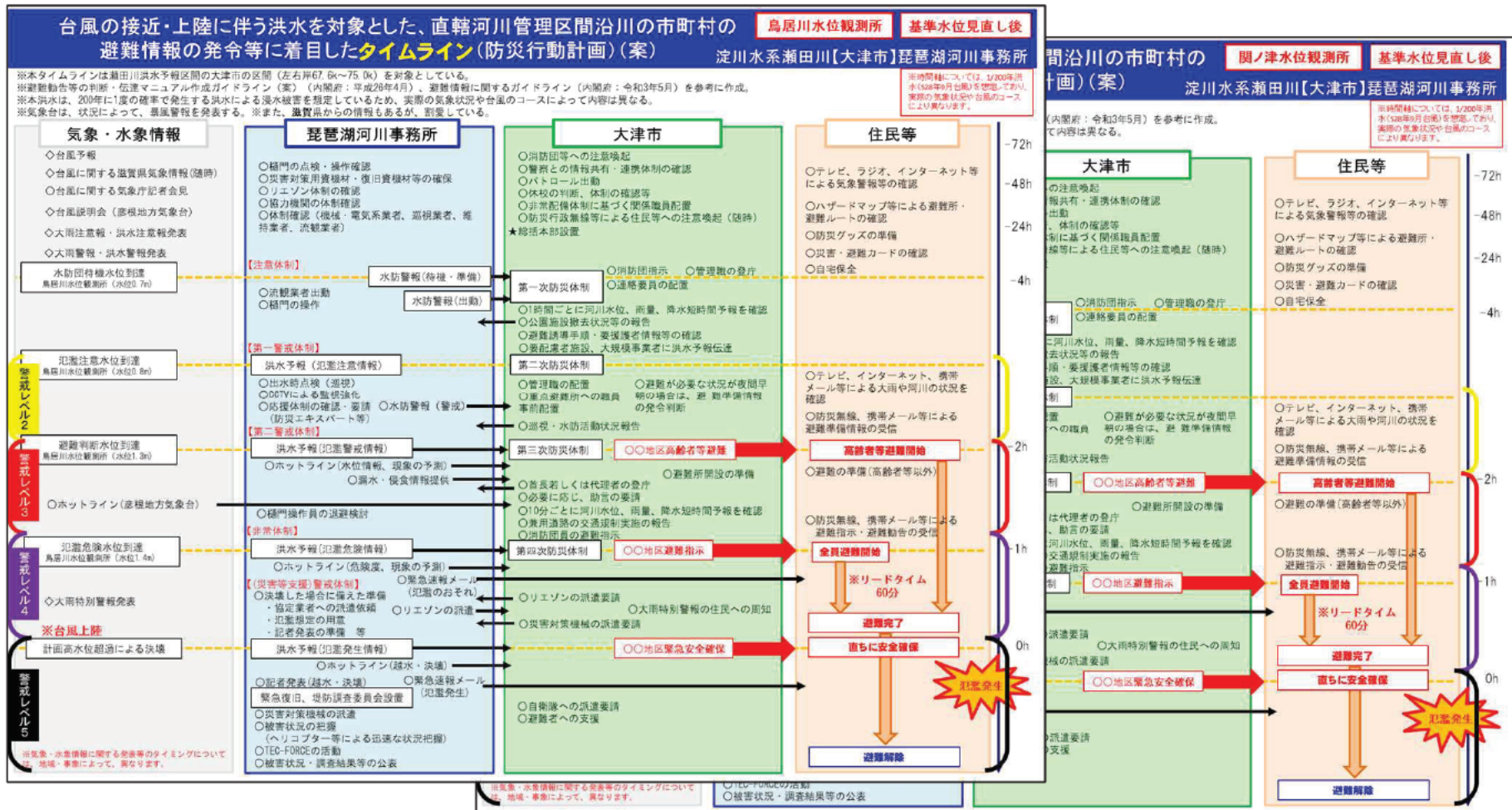
## 「瀬田川および大津・信楽圏域の取組方針」に基づく令和3年度の取組内容

○:完了 ー:未実施  
 検討中:計画、実施予定 実施中:実施中

取組番号	主な取組項目	目標時期	実施状況					
			大津市	甲賀市	彦根地方 気象台	滋賀県	近畿地整	
4)河川管理施設、土砂災害防止施設の整備等に関する事項								
51	瀬田川洗堰下流の改修を実施 ○河道掘削	引き続き実施						実施中
52	「滋賀県河川整備5ヶ年計画(平成31年3月)」に基づく県管理河川の改修を実施 ○護岸、河道掘削 ○築堤、護岸、河道掘削 ○河川計画検討	引き続き実施				実施中		
53	「大津土木事務所管内維持管理計画」、「甲賀土木事務所管内維持管理計画」に基づく維持管理を実施	引き続き実施						
54	土砂災害防止施設の整備 ○砂防事業 ○急傾斜事業 ○市急傾斜事業	引き続き実施	実施中	実施中		実施中		
55	「滋賀県河川整備5ヶ年計画(平成31年3月)」に基づく堤防強化対策を実施 (草津川)上田上桐生町	引き続き実施				実施中		
56	河川管理者が設置している樋門について、無動力化や新たな操作委託先について検討	引き続き実施						○
5)減災・防災に関する取組および支援								
57	瀬田川地域安全協議会の運営により市の取組を支援	引き続き実施				実施中		
58	水害に強い安全安心なまちづくり推進事業等により安全な住まい方を支援	引き続き実施				実施中		
59	特に水害リスクの高い地区では、水害に強い地域づくり(とどめる対策)の取組を実施	引き続き実施	実施中	実施中		実施中		
60	土地利用規制の取組を実施(1/10、50cm市街化編入しないなど)	引き続き実施				実施中		
61	特にリスクの高い地区では、水害・土砂災害に強い地域づくり(そなえる対策)の取組を実施	引き続き実施	実施中	実施中		実施中		
62	地域におけるタイムライン等の作成を支援	引き続き実施	実施中	実施中		実施中		
63	各戸での雨水貯留対策に対し支援	引き続き実施	実施中	ー				

避難情報着目型タイムラインの見直し・共有

- 平成29年までに水害対応タイムライン（避難勧告等着目型タイムライン）を作成し沿川市と共有を図ってきましたが、避難情報に関するガイドラインの見直しに伴い、内容更新を行いました。
- 避難指示の発令までにとるべき行動を、あらかじめ市町村と河川事務所が協力して整理・共有することを通じて、避難指示の発令のタイミングや手順の理解を促進します。



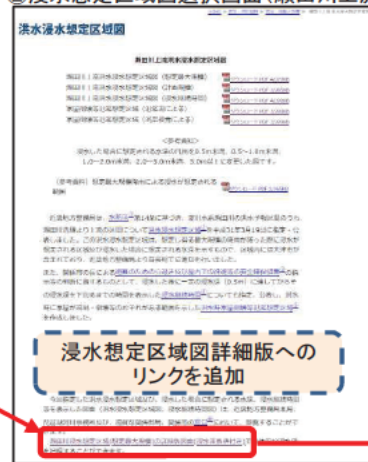
# 洪水浸水想定区域図の詳細図作成

■ 瀬田川上流洪水浸水想定区域図（想定最大規模）及び瀬田川下流洪水浸水想定区域図（想定最大規模）について、浸水の深さが確認できるように「洪水浸水想定区域図詳細版」を作成しました。琵琶湖河川事務所HPから閲覧可能としています。

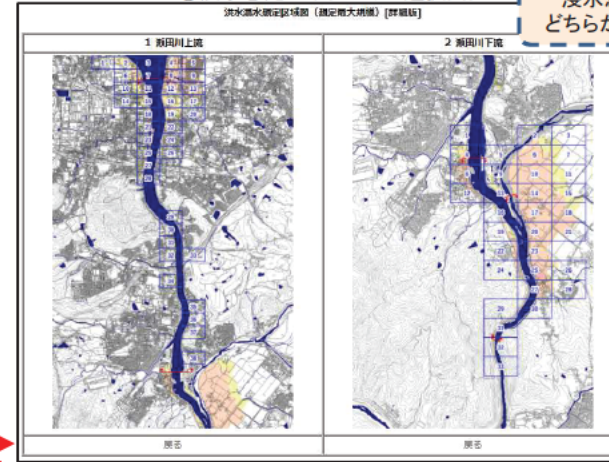
①琵琶湖河川事務所ホームページトップ画面



②浸水想定区域図選択画面(瀬田川上流)



③浸水想定区域図エリア選択画面

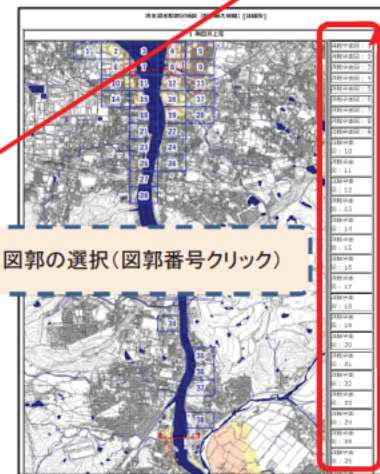


浸水想定区域図詳細版のどちらかを選択(地図クリック)

浸水想定区域図詳細版へのリンクを追加

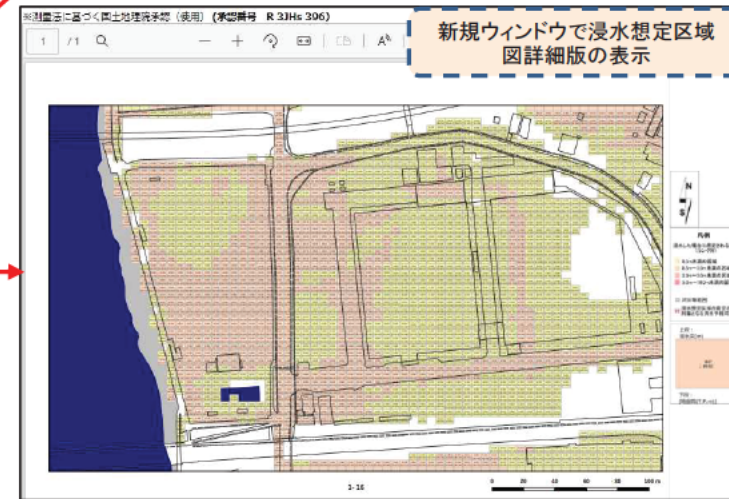
浸水想定区域図詳細版へのリンクを追加

②浸水想定区域図選択画面(瀬田川下流)



図郭の選択(図郭番号クリック)

④浸水想定区域図図郭選択画面(瀬田川上流)※下流も同様

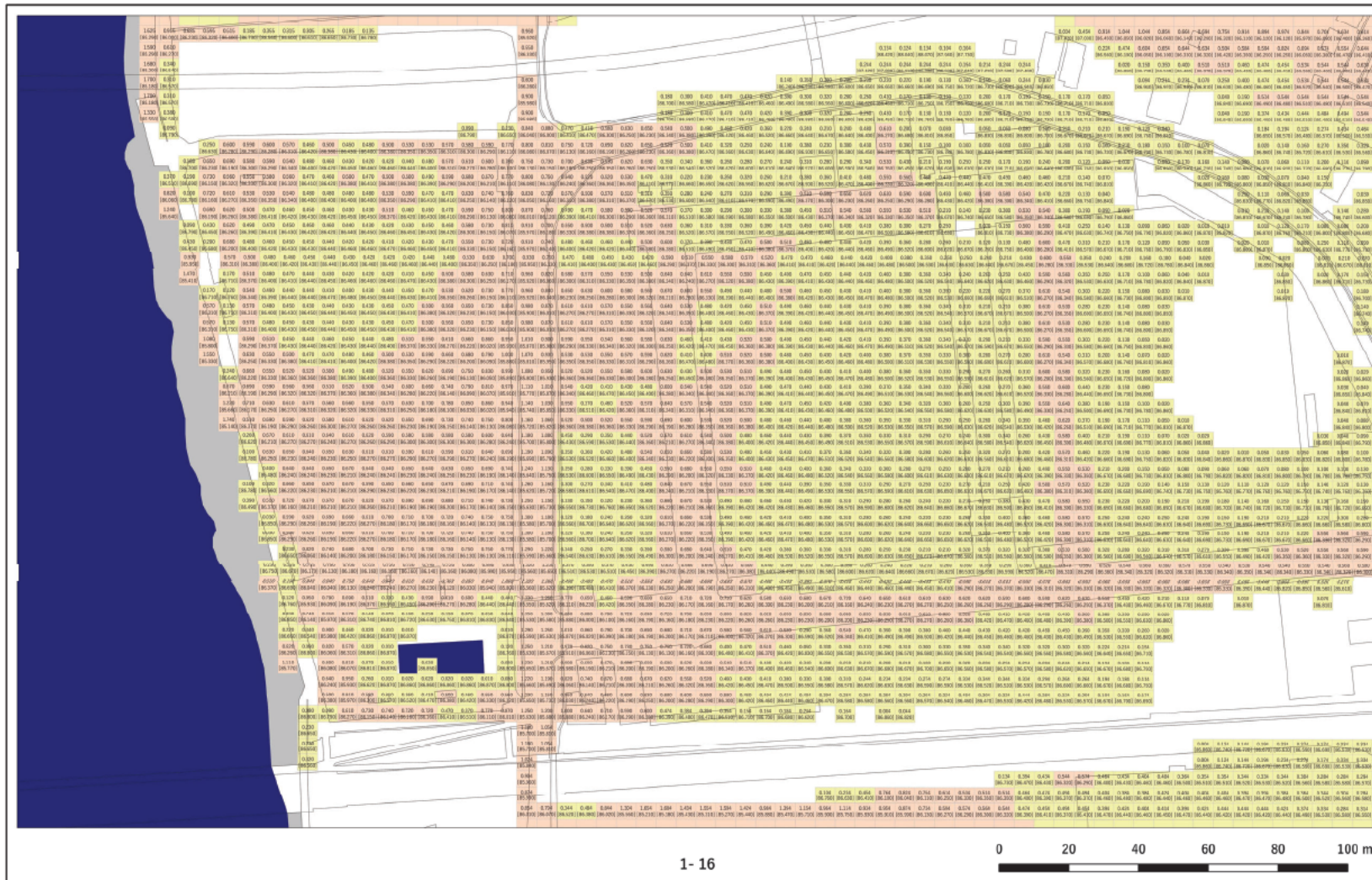


新規ウィンドウで浸水想定区域図詳細版の表示

④浸水想定区域図図郭選択画面

# 洪水浸水想定区域図の詳細図作成

■ 瀬田川上流洪水浸水想定区域図（想定最大規模）及び瀬田川下流洪水浸水想定区域図（想定最大規模）について、浸水の深さが確認できるように『洪水浸水想定区域図詳細版』を作成しました。琵琶湖河川事務所HPから閲覧可能としています。

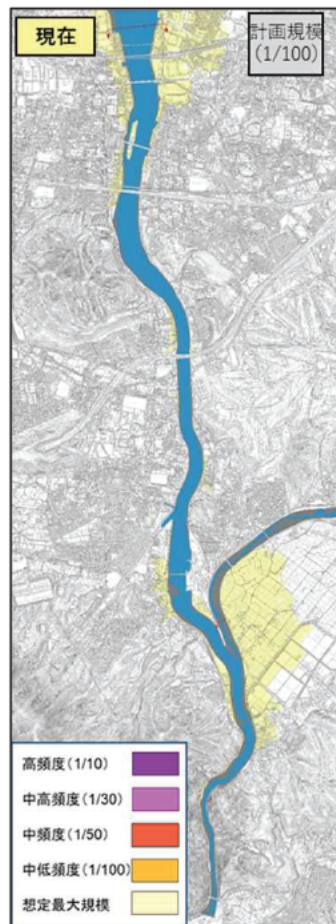




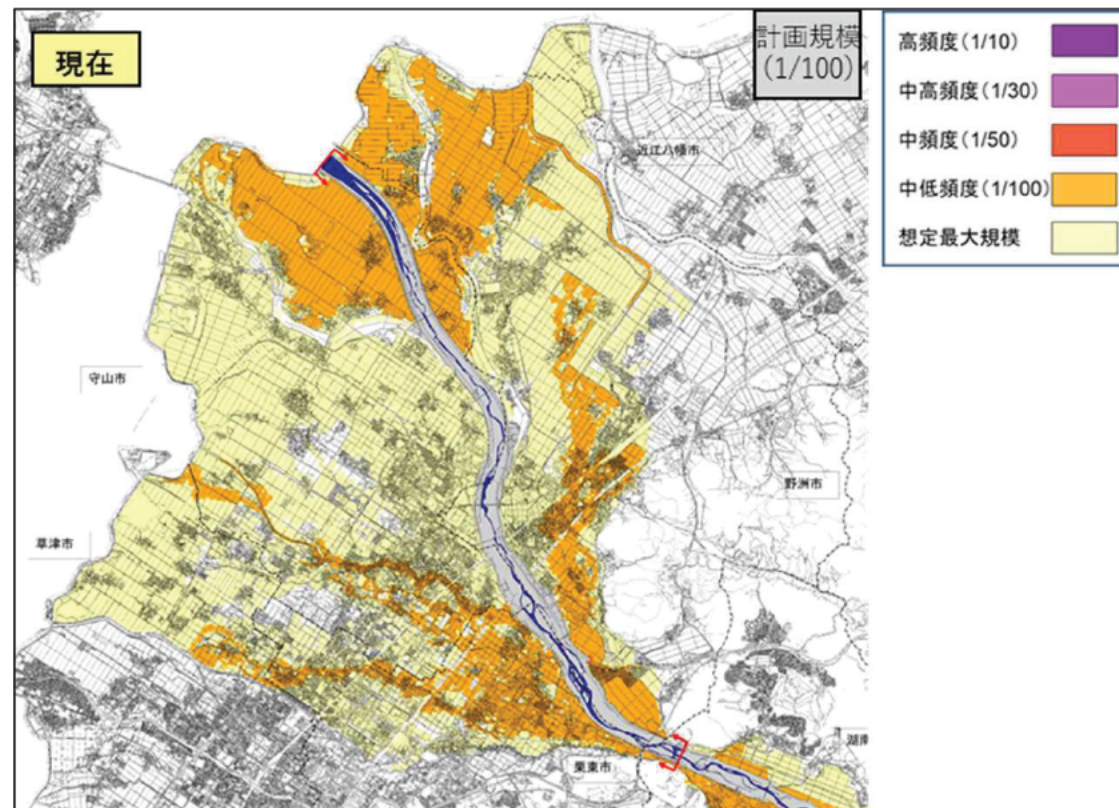
多段階の浸水想定図及び水害リスクマップの作成

琵琶湖河川事務所

■水害リスク情報の充実に向け、想定最大規模降雨のみならず比較的発生頻度が高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにし、浸水の生じやすさや浸水が発生する頻度を示す新たな水害リスク情報の整備を進めています。



外水氾濫の水害リスクマップ（瀬田川）



外水氾濫の水害リスクマップ（野洲川）

今後、国が管理する河川区間の浸水想定区域を対象とした内外水一体の水害リスクマップの整備を進めていきます。

## <取組番号22> 琵琶湖河川事務所

水のめぐみ館「アキラ琵琶」、ウオーターステーション琵琶を拠点とした防災意識向上に資する住民連携イベント等の啓発活動を実施



### 「第14回水辺の匠」を開催いたしました ～琵琶湖河川事務所と住民団体との共同イベント

R311.7 琵琶湖河川事務所



琵琶湖河川事務所では、ウオーターステーション琵琶の会を中心とした住民団体とともに「水辺の匠」イベントを開催しました。昨年度からのコロナ禍の影響により感染防止対策をとりながらの開催となった為、規模を縮小しての開催となりましたが、参加人数約560名と多くの来場者に参加いただきました。

アキラ琵琶では、「瀬田川洗濯屋学ツアール」や「逃げキッド作成体験コーナー」等、いろいろなイベント企画を通して、洗濯の役割や防災意識の向上について、地域住民へのPRを実施しました。また、ウオーターステーション琵琶では、琵琶の会を中心とした住民団体により工作教室やよし笛演奏会等がおこなわれました。

- 日 時：令和3年11月7日(日) 9：30～15：30
- 会 場：アキラ琵琶・ウオーターステーション琵琶
- 参加者数：約560名
- 主 催：ウオーターステーション琵琶の会、琵琶湖河川事務所



オープニング状況



矢野事務所長挨拶



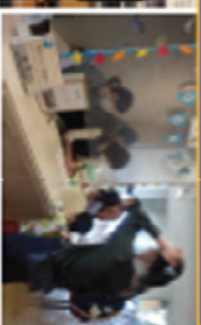
「琵琶の会」首長代表挨拶



～瀬田川洗濯屋学ツアー～



～アキラ琵琶クイズラリー～



逃げキッド作成体験コーナー



ピクズくんをさがせ (受付)



高川バトロール車、自転車乗車展示



## マイ・タイムライン作成体験、マイ・タイムライン普及資料

琵琶湖河川事務所

- 地域の方々との交流イベントの中で、マイ・タイムラインの作成体験コーナーを実施しました。
- 子供にマイ・タイムラインを知ってもらい、作成する動機付けになるようなマンガ資料を作成し、マイ・タイムラインの普及を促進します。



R3.11 水辺の匠 マイ・タイムライン作成体験コーナー

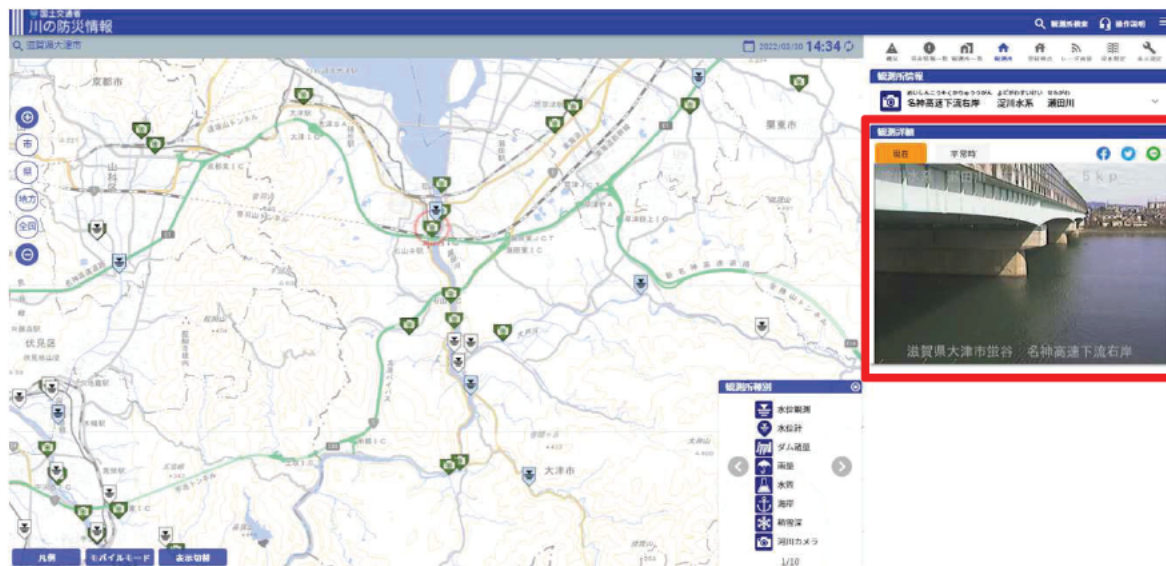


R3 琵琶湖河川事務所作成  
「洪水にそなえよう! マイ・タイムラインってなに?」

「川の防災情報」の河川カメラ平常時画像

琵琶湖河川事務所

■所管する河川カメラの画像について、洪水時に河川内の状況がカメラ画像で確認しやすくなるよう、平常時の画像と比較できるようにカメラ画像の設定を行いました。



「川の防災情報」の表示画面



石山小学校下流 河川カメラ  
平常時画像

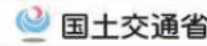


名神高速下流右岸 河川カメラ  
平常時画像

洪水予報の高度化を推進(長時間先の水位・危険予測の充実)

- 国管理河川における指定河川洪水予報について、予測時間延長の改善により、6時間先までの水位予測の提供を行うように改善されました。
- また、これまでの予測水位での運用よりも早期に洪水予報を発表できるようになりました。

長時間先の水位・危険予測の充実



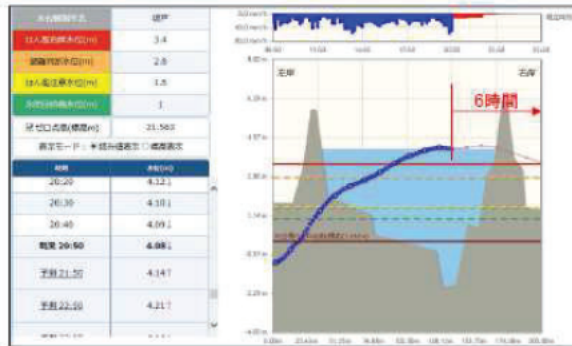
課題

- 現在の洪水の予測情報は3時間先までの情報となっており、大川等、降雨が終わってから数日程度かけて到達する洪水に関する長時間先の予測情報が提供できていない

改善策

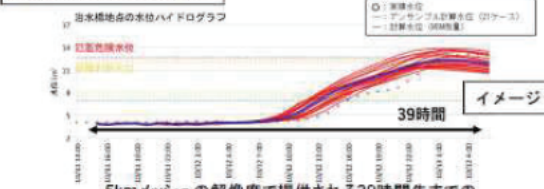
- 6時間先までの水位予測の提供
- 長時間水位予測の技術開発
- 1日先までの雨量予測を用いた危険度分布の提供に向けた技術開発

6時間先までの水位予測の提供

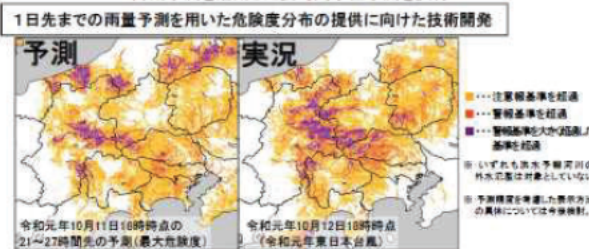


1kmメッシュの予測降雨を活用した水位予測(6時間先まで)を2019年度中に国管理河川すべてで実装

長時間水位予測の技術開発



1日先までの雨量予測を用いた危険度分布の提供に向けた技術開発



付図3 洪水予報の発表形式イメージ



正規

あなたの 瀬田川氾濫注意情報

瀬田川洪水予報(発表) 令和〇〇年〇月〇日〇時〇〇分

(見出し)

【警戒レベル2相当情報【洪水】】瀬田川では、氾濫注意水位に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み

(注 文)

【警戒レベル2相当】瀬田川の関ノ津水位観測所(大津市)では、「氾濫注意水位」に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意してください。

(用 意)

多いところで1時間に〇〇ミリの雨が降っています。この雨は当分この状態が続くでしょう。

流域	〇時〇分～〇時〇分	
	までの流域平均雨量	までの流域平均雨量の見込み
瀬田川流域	〇〇ミリ	〇〇ミリ

(水 位)

瀬田川の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位(観測)		警戒レベル			
	水位(m)又は流量(m³/s)	予測時刻	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
関ノ津 水位観測所 (大津市)	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
鳥居川 水位観測所 (大津市)	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×
	〇時〇分	の予測	×	×	×	×

予測時間が長くなるほど不確実性が高まります。予測水位の値は今後変わることもあるため、今後も最新の発表をご確認ください。

水位の欄が6時間先まで拡張

## ＜取組番号37＞

### 大津市、琵琶湖河川事務所

## 水防資機材について、河川管理者、水防活動に関わる関係者が共同して点検を実施



水防気象庁  
水防課（2F）

### 瀬田川重要水防箇所 合同点検を実施

03/20

琵琶湖河川事務所の水防関係者と合同で点検を実施～

琵琶湖河川事務所

- ▶ 琵琶湖河川事務所では、毎年沿川自治体の水防関係者と共に、重要水防箇所における合同の現地確認を行っています。今年も大津市の職員と共に合同の現地確認を実施しました。
- ▶ 災害対策基本法の改正に伴い、新たな避難情報として国が示す避難情報に関するガイドライン（令和3年5月公表）を運用しています。琵琶湖河川事務所から大津市へ情報提供を行った**13箇所**の始相水位について、再度情報を周知し内容の確認を行いました。

#### 概要

- 日 時：令和3年7月20日（火）13:30～15:30
- 場 所：琵琶湖河川事務所（洗濯場作業） プラザ琵琶（水防倉庫）  
瀬田川出張所（水防倉庫） 大津市南郷地先（南郷陸門）  
大津市関津地先（小山川陸門）
- 参加者：大津市職員1名、大津市消防局職員2名、  
琵琶湖河川事務所職員4名

#### 具体的な内容

- 瀬田川河運の役割や、過去の琵琶湖の水害被害について説明し、水害への備えやリスクについて改めて考えました。■ 瀬田川における重要水防箇所について再度確認を行い、合同で現地の状況を確認しました。■ 避難開始相水位の内容について意見交換や情報共有を行い、大津市職員との認識を共有しました。■ 水防備置倉庫に保管する備置資材の確認を行いました。

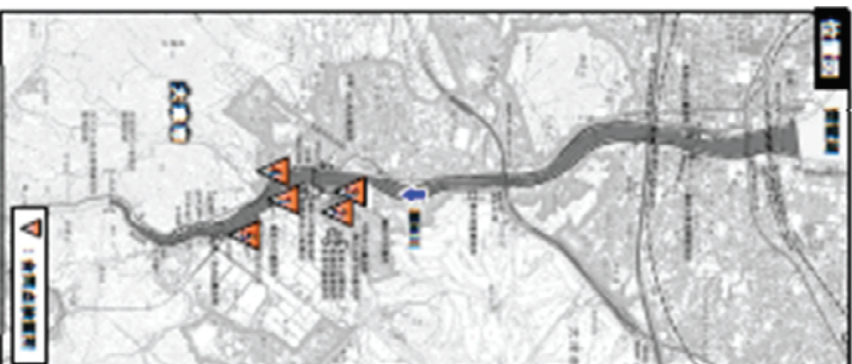
#### 現地での水防資機材点検



琵琶湖河川事務所内  
瀬田川洗濯場作業



水のめぐみ館「プラザ琵琶」  
水防備置倉庫



#### 付図

※ 重要水防箇所

琵琶川出張所  
水防備置倉庫



大津市南郷地先  
【陸門】要注意箇所



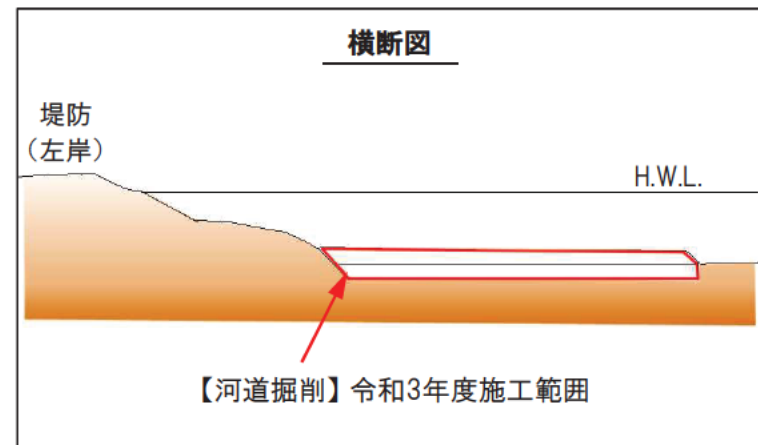
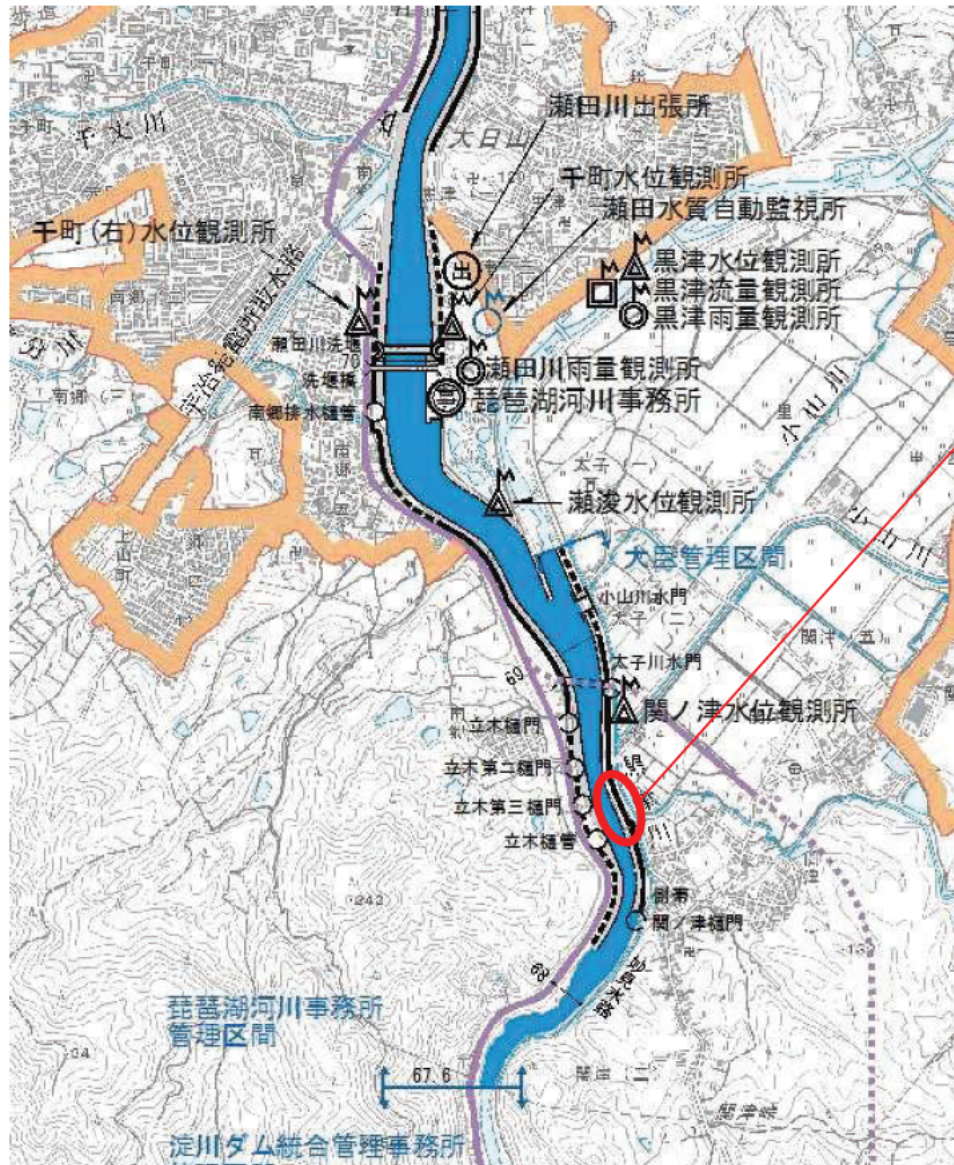
大津市太子地先  
小山川水門（直轄）



大規模水害が起こること、また、琵琶湖水位の影響を受け洪水が長期に及ぶことを想定し、「自ら行動し、地域の防災力を高め」、「社会経済被害を最小化」するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。

# 瀬田川洗堰下流改修

■令和3年7月までに、瀬田川68.5K付近の河道掘削を実施し、完了しました。



出水期前に協議会においてホットラインの連絡体制を確認

# 令和4年度ホットライン説明資料

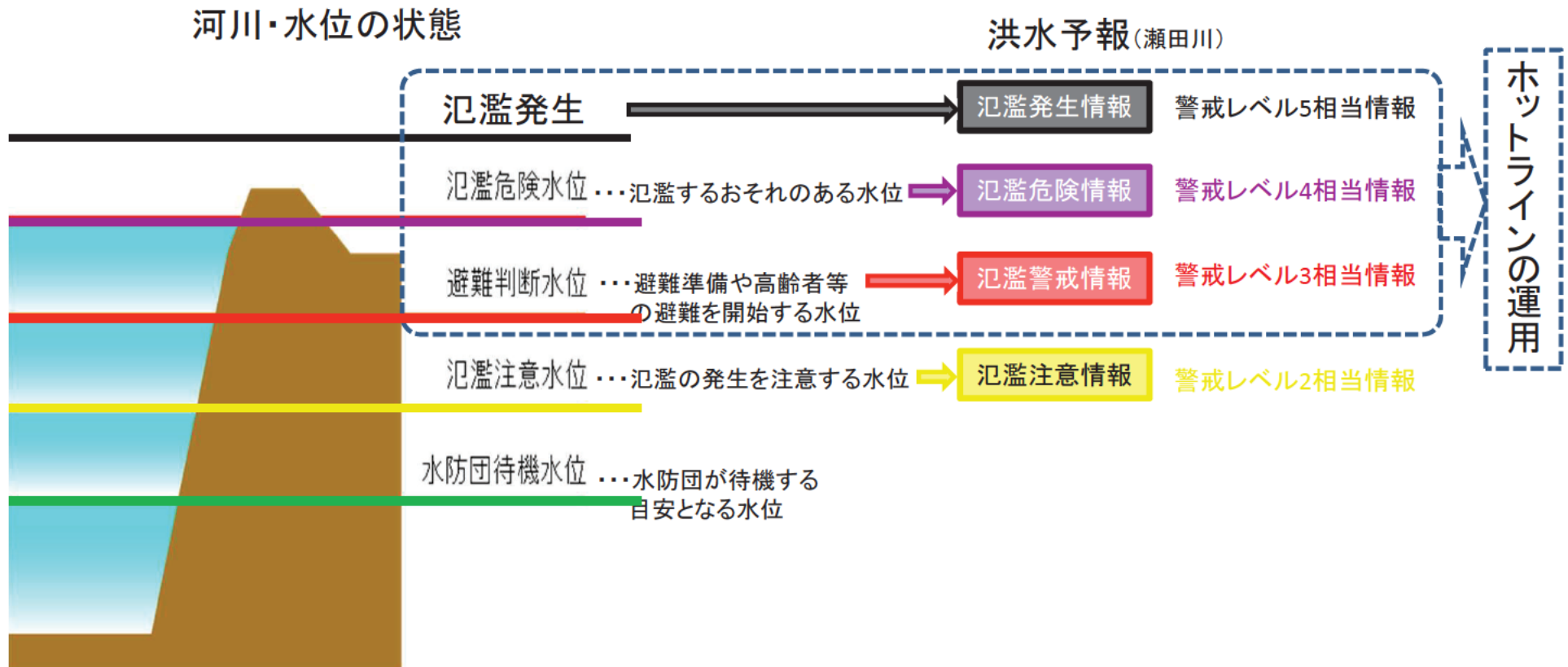
瀬田川および大津・信楽圏域版



# 洪水予報河川・水位周知河川について

洪水予報河川： 瀬田川(関ノ津観測所・鳥居川観測所) … 国交省⇄大津市

水位周知河川： 大戸川(綾井橋観測所・大戸川旭橋観測所) … 滋賀県⇄大津市・甲賀市

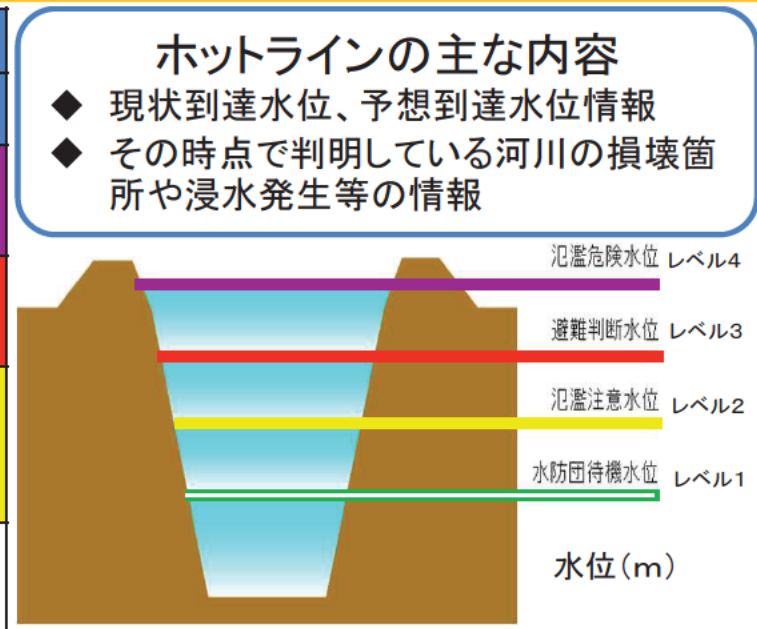


## 水位観測局位置図



# ホットラインの具体的な運用(案)

河川管理者(国交省・滋賀県)		大津市・甲賀市	
水位・情報	双方向のホットライン		発令等
氾濫危険水位 (レベル4水位)	危険度・現象の予測 琵琶湖河川事務所長 ↔ 市長(危機管理監) 土木事務所長		避難指示
避難判断水位 (レベル3水位)	琵琶湖河川事務所長 ↔ 防災担当課長 土木事務所 河川砂防課長		高齢者等避難
氾濫注意水位 (レベル2水位)	水位情報・現象の予測		消防団が出動
水防団待機水位 (レベル1水位)			消防団が待機



水位の名称	発表される避難情報・警戒レベル(目安)	瀬田川		大戸川	
		関ノ津	鳥居川	綾井橋	大戸川旭橋
氾濫危険水位 (レベル4水位)	避難指示 警戒レベル4	2.80	1.40	1.90	3.20
避難判断水位 (レベル3水位)	高齢者等避難開始 警戒レベル3	2.60	1.30	1.60	2.70
氾濫注意水位 (レベル2水位)	消防団が出動	2.00	0.80	1.30	2.30
水防団待機水位 (レベル1水位)	消防団が待機	1.00	0.70	0.90	1.80
各水位から氾濫するまでの想定時間				避難判断水位から	
				90分	180分

# 土砂災害に関するホットライン

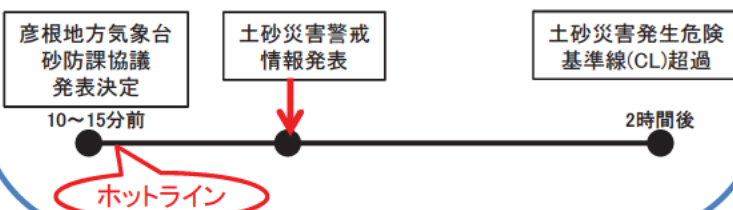
県		市	
情報	双方向のホットライン		発令等
土砂災害警戒情報の発表 〔警戒レベル4相当情報〕	砂防課長 (砂防職員)	防災部局 (※1)	避難指示

※1 各市から報告のあった連絡先

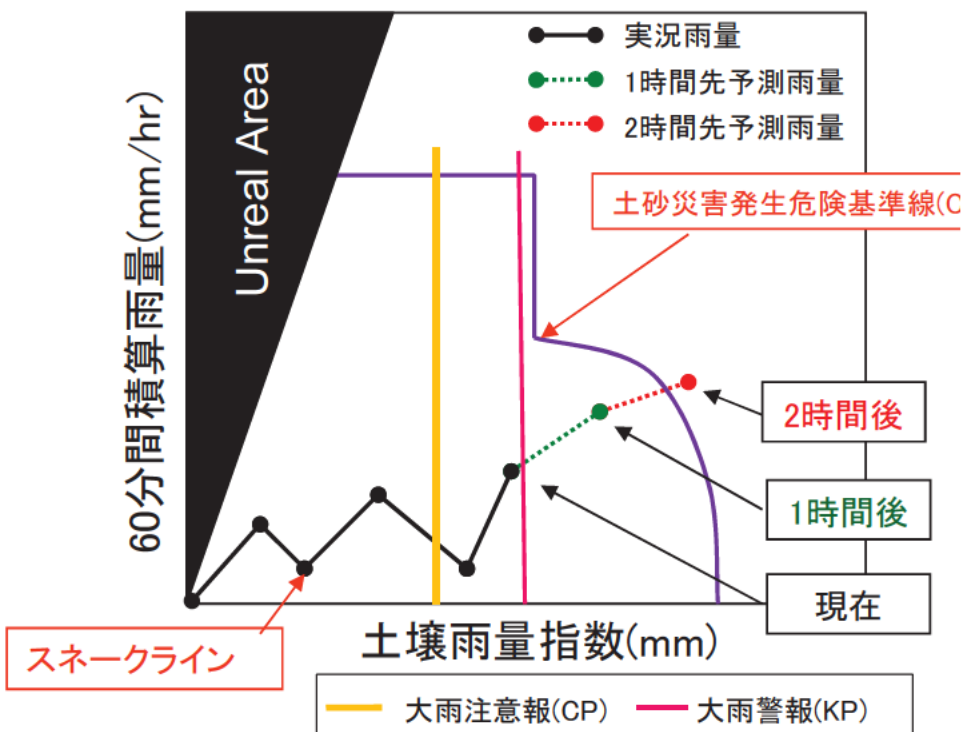
## ホットラインの主な内容

- ◆彦根地方气象台と砂防課が協議し、土砂災害警戒情報の発表が決定した時(正式発表の約10分前)
- ◆発表が決定した時点で、砂防課から該当する市のホットライン連絡先に、土砂災害警戒情報の発表について事前に電話連絡する。

※2時間後の予測雨量が土砂災害発生危険基準線(CL)を超過する場合、**土砂災害警戒情報を発表**



## ○ 土砂災害降雨判定図



# ホットライン・緊急速報メールの配信のタイミング

## ● 緊急速報メールの配信

河川名	基準観測所 (位置)	配信対象市町村
瀬田川	関ノ津 (大津市)	大津市
	鳥居川 (大津市)	
野洲川	野洲 (野洲市)	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、 野洲市、湖南市

緊急速報メール配信  
④ 氾濫のおそれ  
⑤ 氾濫発生



(件名)  
氾濫のおそれ

(本文)  
警戒レベル4相当

瀬田川で氾濫のおそれ

関ノ津(大津市)付近で河川の水位が上昇、氾濫が発生する危険があります

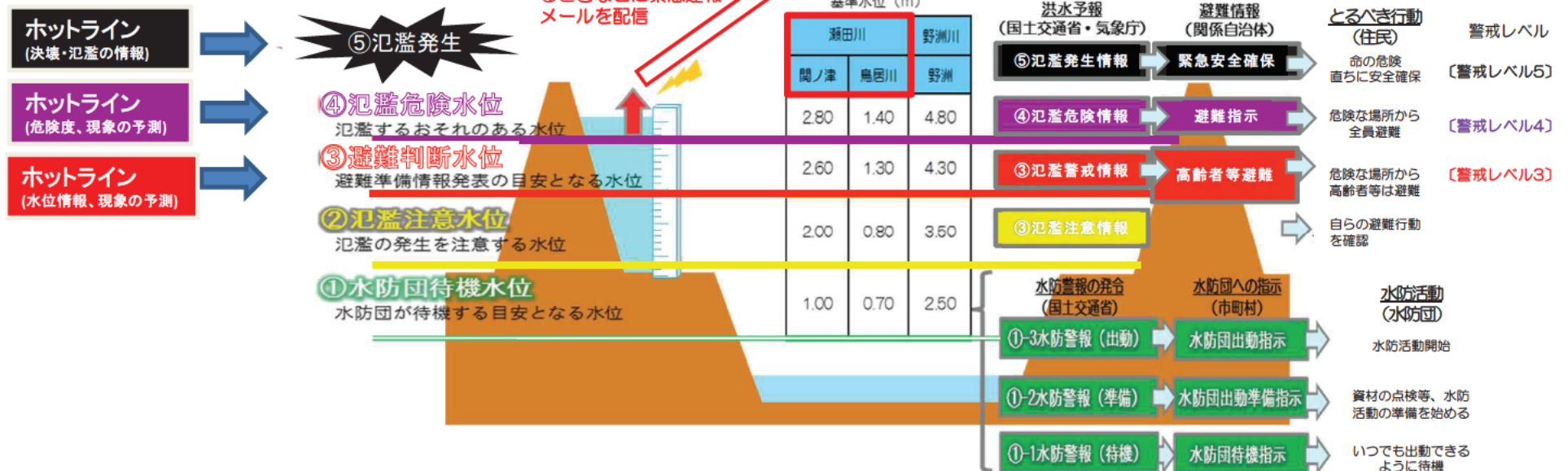
自治体からの情報を確認し、安全確保を図るなど速やかに適切な防災行動をとってください。今後、氾濫が発生すると、避難が困難になります

(国土交通省)

プッシュ型配信  
配信内容【見本】

## ● 河川水位と洪水予報など

河川氾濫のおそれがあるときなどに緊急速報メールを配信



※ 水防警報は、瀬田川では関ノ津、野洲川では野洲観測所の水位を発令の基準にしています。

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取組 ～緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信～

○国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成28年9月から緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を実施。  
 ○瀬田川・野洲川では、平成29年5月1日から氾濫危険情報(レベル4)及び氾濫発生情報(レベル5)の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するための情報を配信。



○洪水の緊急速報メール文章改善(令和2年出水期から運用開始予定)

- ・文章を短く(直接的な情報を有さない部分は削除)
- ・「氾濫危険水位」など専門用語は使用しない
- ・自治体からのメールとの違いを明確に

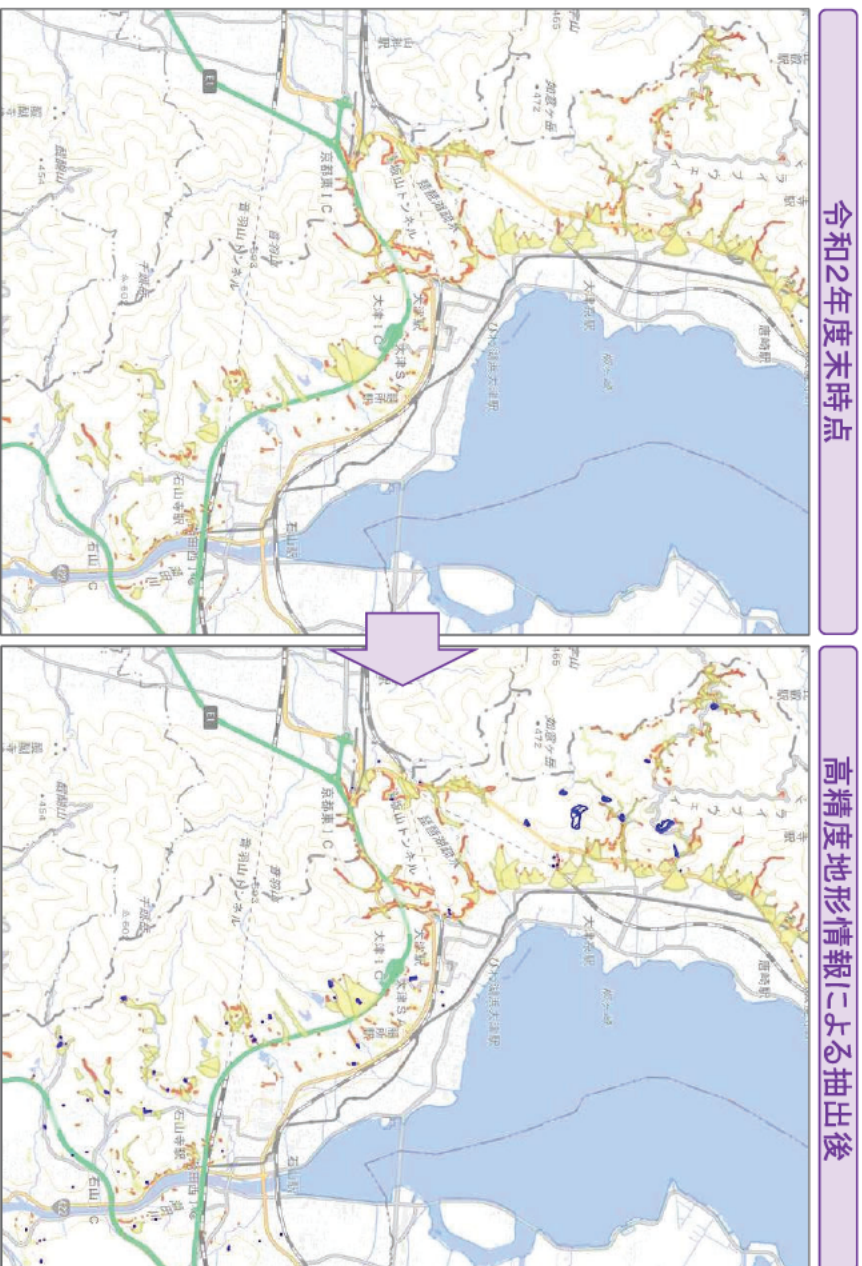
レベル4	レベル5破堤	レベル5越水
<p>(件名) 氾濫のおそれ</p> <p>(本文) 警戒レベル4相当</p> <p>瀬田川で氾濫のおそれ</p> <p>関ノ津(大津市)付近で河川の水位が上昇、氾濫が発生する危険があります</p> <p>自治体からの情報を確認し、安全確保を図るなど速やかに適切な防災行動をとってください。今後、氾濫が発生すると、避難が困難になります</p> <p>(国土交通省)</p>	<p>(件名) 氾濫発生</p> <p>(本文) 警戒レベル5相当</p> <p>瀬田川で氾濫が発生</p> <p>●●市●●地先(●●側)で堤防が壊れ、河川の水が住宅地などに押し寄せています</p> <p>命を守るための適切な防災行動をとってください</p> <p>(国土交通省)</p>	<p>(件名) 氾濫発生</p> <p>(本文) 警戒レベル5相当</p> <p>瀬田川で氾濫が発生</p> <p>●●市●●地先(●●側)付近で河川の水が堤防を越えて住宅地などに押し寄せています</p> <p>命を守るための適切な防災行動をとってください</p> <p>(国土交通省)</p>

No.	取組項目	目標時期	取組機関
9	新たに判明した土砂災害リスク箇所について、基礎調査を完了し公表	引き続き実施	滋賀県

#### 取組の経過

平成15年度に公表した土砂災害危険箇所に対する土砂災害警戒区域等の指定は、令和2年度に完了した。(一巡目指定完了)  
 令和2年8月には土砂災害防止対策基本指針が改訂され、高精度な地形情報を用いて土砂災害のおそれのある箇所を抽出することとされており、二巡目基礎調査としておおむね5か年で実施する計画である。  
 高精度な地形情報を把握するための航空レーザー測量を、令和2年度には大津土木管内で、令和3年度には甲賀土木管内で実施した。  
 また、この地形情報を用いた土砂災害リスク箇所の抽出を、令和3年度に大津土木管内で実施した。

#### 実施状況



高精度な地形情報を用いた抽出により、土砂災害リスク箇所は既指定区域数に対して約2割増加する見込み

既指定区域  
 新規抽出箇所

No.	取組項目	目標時期	取組機関
17	要配慮者利用施設の避難計画作成や避難訓練等の実施状況の確認	継続して取組	大津市

取組の経過

本市では、近年の高齢者福祉施設での災害を踏まえ、自力での避難が困難な方が入所される施設等の避難確保計画の作成支援として事業所への通知や職員の訪問を行っている。

令和3年度は新たに指定した施設も含め225施設全施設で計画の作成が完了した。訓練は令和4年3月時点において210施設で実施され届出がなされている。

令和3年度の法改正を受けて、10月に事務要領及び様式を改正。対象施設に文書を発出し、計画内容の見直しと訓練の実施及び報告を呼びかけた。また、計画作成及び見直し時には、実効性の高い計画作成のためチェックリストも活用している。

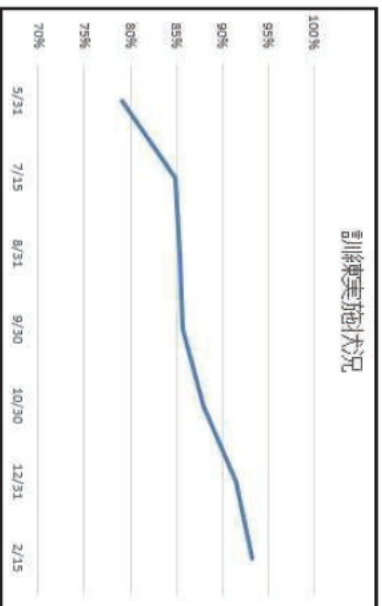
実施状況

対象施設に文書発出  
 ・計画作成  
 ・訓練の実施と報告を依頼

計画未提出施設等に課題の聞き取りや現地訪問での指導を実施

令和2年度で全施設の避難確保計画を作成済み  
 令和3年度新規対象施設についても計画作成済み

実効性向上のため、チェックリストの活用及び訓練実施を推進





No.	取組項目	目標時期	取組機関
17	要配慮者利用施設の避難確保計画作成や避難訓練等の実施状況の確認	令和3年度	甲賀市 市内要配慮者利用施設 関係者

取組の経過

【避難確保計画の作成について】

○平成29年度に義務化された要配慮者利用施設の避難確保計画について、令和3年2月の防災会議で承認を得て、対象施設を防災計画に追加した。

○令和3年度は下記のとおり避難確保計画の作成支援を強化した。

- ・令和3年3月 庁内担当者研修会の開催
- ・令和3年6月・7月 対象となる社会福祉法人等に作成状況を照会
- ・令和3年10月 法人向けの説明会を開催

実施状況

○令和3年10月27日(水)「要配慮者利用施設における避難確保計画作成および避難の実効性確保に関する説明会」を開催

- ・参加者 79人
  - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成について、滋賀県流域政策局流域治水政策室から説明。
  - ・市から避難確保計画及び訓練実施結果報告書の提出について、対象の社会福祉法人等に依頼。
- 避難確保計画の作成件数  
令和4年2月時点 77/113施設(作成率71.7%)



No.	取組項目	目標時期	取組機関
17	要配慮者利用施設の避難計画作成や避難訓練等の実施状況の確認	R3年度	滋賀県

取組の経過

- H30.1.19 要配慮者利用施設に係る避難確保計画作成の手引き(案)  
【水害・土砂災害編】(滋賀県版)作成
- R2.4.17 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成に関する参考様式作成
- R2.11.4 災害時要配慮者支援に係る市町担当学会議
- R3.12.1 要配慮者利用施設に係る避難確保計画作成の手引き(案)および参考様式を改正
- R3.12.14 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成に関する施設管理者向け説明会を開催。説明会動画をYouTubeにて一般公開

実施状況

SHIGA PREFECTURE RIVER BASIN Policy Bureau

### 避難確保計画の作成手順

避難確保計画を作成される時の参考となるよう「避難確保計画作成の手引き(案)」および「避難確保計画等の参考様式」を滋賀県のホームページで公表

災害の種類	避難確保計画	対応策
水害・土砂災害、心臓病、認知症、高齢者、障害者、要配慮者、外国人、外国人労働者、外国人観光客、外国人学生、外国人研修生、外国人労働者、外国人観光客、外国人学生、外国人研修生、外国人労働者	避難確保計画の作成	避難確保計画の作成
地震、火災、台風、大雪、暴風雨、暴風、暴風雪、暴風雨、暴風、暴風雪、暴風雨、暴風、暴風雪	避難確保計画の作成	避難確保計画の作成
感染症、大規模な火災、大規模な水害、大規模な土砂災害、大規模な地震、大規模な台風、大規模な大雪、大規模な暴風雨、大規模な暴風、大規模な暴風雪	避難確保計画の作成	避難確保計画の作成

【防災体制確立の特別課題及び役割分担】

手エック欄やマルチタウ形式を使い作成できます。滋賀県のリスクマップに対処しています。

「滋賀県」  
「避難確保計画」

要配慮者利用施設における避難確保計画の作成

に関する施設管理者向け説明会(R3.12.14)

No.	取組項目	目標時期	取組機関
25	想定最大規模の洪水浸水想定区域図、地先の安全度マップの更新、土砂災害警戒区域等の指定等に合わせて水害・土砂災害ハザードマップを更新および周知	継続して取組	大津市

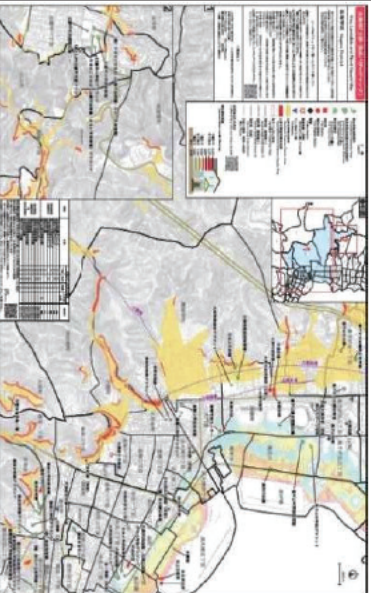
取組の経過

令和3年度に想定最大規模の洪水浸水想定区域図及び土砂災害警戒区域等を反映した「土砂・洪水ハザードマップ」と、地先の安全度マップを反映した「水害ハザードマップ」の2種類のマップを作成し全戸配布を行った。

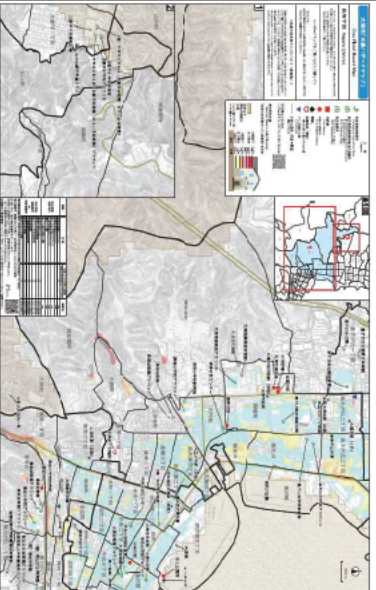
居住地域の危険性等を周知することにより市民の適切な避難行動につなげるため、別冊の啓発リーフレットには、ハザードマップの見方や災害時の行動、基本的な防災情報などを掲載している。

実施状況

「土砂・洪水ハザードマップ」 A2版表面



「水害ハザードマップ」 A2版裏面



「啓発リーフレット」 A3版画面

### 大津市ハザードマップの配布について

大津市には土砂災害の被害の甚くなる地域や、浸襲風、大雨(11月の引川)により浸水する可能性がある地域があります。市では、このほか、避難時に利用しやすい土砂災害ハザードマップの普及を図ることから、積極的に注ぎたい知識の提供や啓発活動の一環として、土砂災害ハザードマップの普及を図っています。

大津市では、土砂災害ハザードマップの普及を図るため、各自治体や関係機関と連携し、防災啓発活動や防災訓練等を実施しています。

【土砂・洪水ハザードマップ】～土砂災害や大河川の洪水を反映～

地域上で暮らされている方が、土砂災害や大河川の洪水の被害を防止するために、以下の点に注意してください。

- 【土砂災害警戒区域】土砂災害の発生が予想される地域です。この地域では、土砂災害の発生に注意し、避難行動を要する場合があります。
- 【土砂災害警戒区域外】土砂災害の発生が予想されませんが、大雨による浸水や、土砂災害の発生に注意する必要があります。
- 【浸襲風被害危険地域】浸襲風による被害の発生が予想される地域です。大雨による浸水や、土砂災害の発生に注意する必要があります。
- 【大河川危険地域】大河川による浸水や、土砂災害の発生に注意する必要があります。

【水害ハザードマップ】～中小河川や身近な水路の氾濫を反映～

地域上で暮らされている方が、水害ハザードマップの被害を防止するために、以下の点に注意してください。

- 【水害ハザードマップ】水害ハザードマップの被害を防止するために、以下の点に注意してください。
- 【浸襲風被害危険地域】浸襲風による被害の発生が予想される地域です。大雨による浸水や、土砂災害の発生に注意する必要があります。
- 【大河川危険地域】大河川による浸水や、土砂災害の発生に注意する必要があります。

次ページからの内容を二冊扱いした地図、マップを活用して災害に備えましょう。

大津市関係 危機・防災対策課 TEL:077-523-1234(代番) 令和4年3月

マップ配布で全市民に周知



地域防災力の向上

災害避難時の適切な行動 自主防災力の強化

No.	取組項目	目標時期	取組機関
28	防災に関する補助教材を活用した小中学校と連携した防災に関する出前講座の取組み	継続して実施	滋賀県

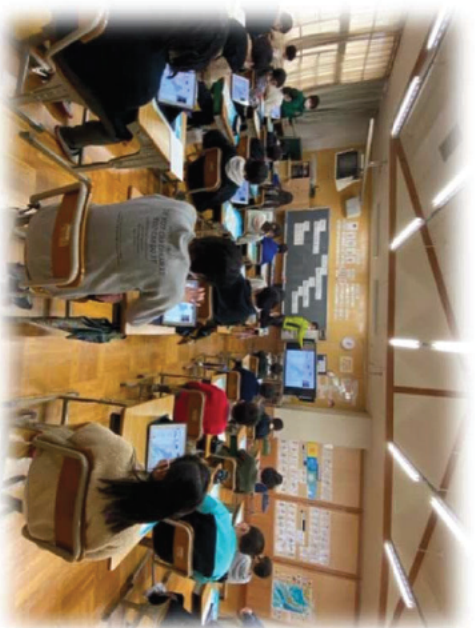
## 取組の経過

■令和3年12月 しがマイ・タイムライン作成

■しがマイ・タイムラインを用いた出前講座を小学校で実施  
 ・R4.1.24 大津市立仰木小学校

(その他地域9校で実施)

## 実施状況



講座の様子 (R4.3.3  
 @東近江市立愛東北小学校)



No.	取組項目	目標時期	取組機関
28	防災に関する補助教材を活用した小中学校と連携した防災に関する出前講座の取組み	引き続き実施	滋賀県

取組の経過

- R3.6.8 大津市立仰木の里小学校(水害)
- R3.9.7 甲賀市立雲井小学校(水害)
- R3.10.12 甲賀市立雲井小学校(水害)
- R3.12.21 大津市立田上小学校(土砂災害)
- R4.1.27 大津市上田上小学校(土砂災害)

実施状況



大津市立仰木の里小学校4年生(R3.6.8)



甲賀市立雲井小学校4年生(R3.9.7)



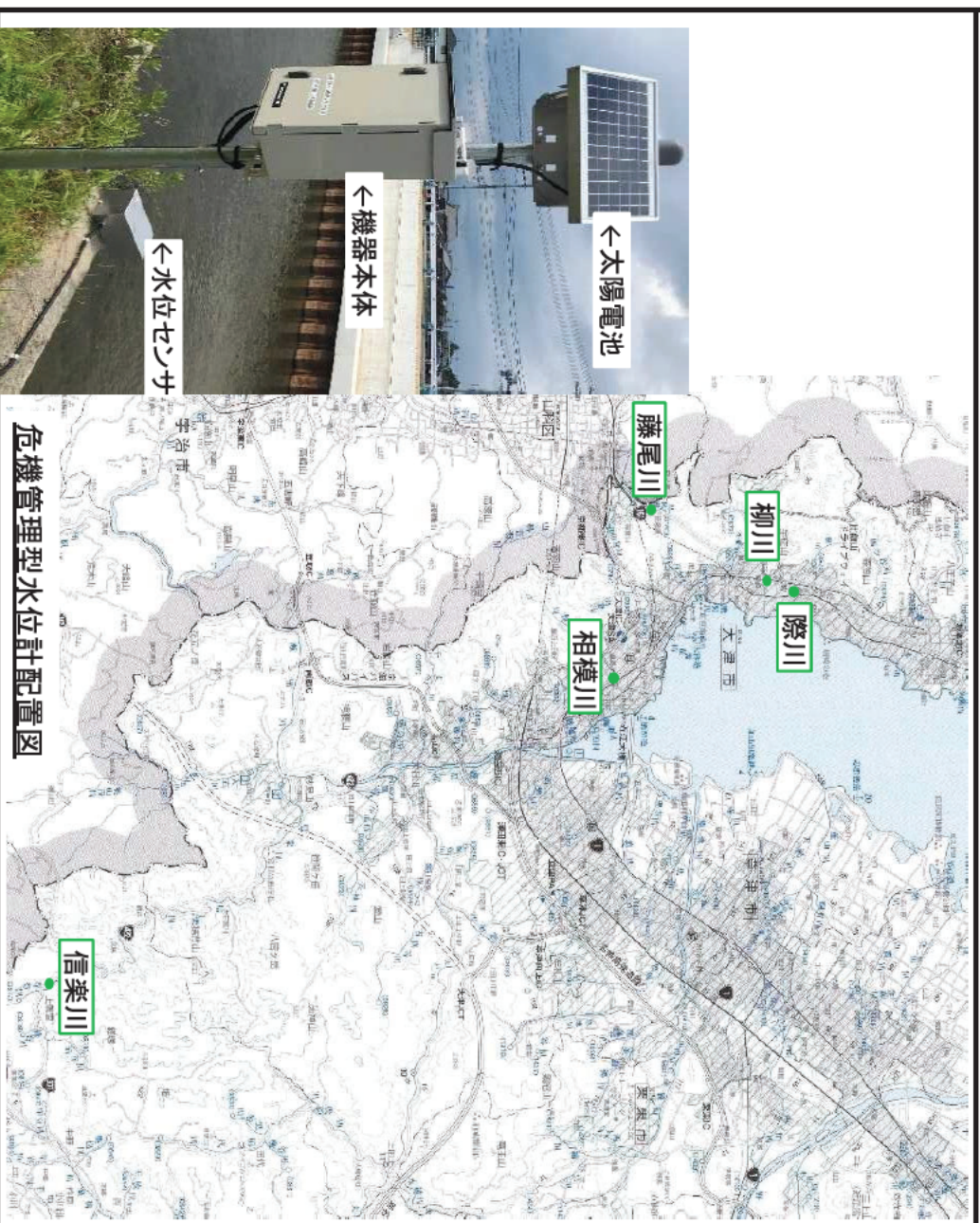
甲賀市立雲井小学校5年生(R3.10.12)

No.	取組項目	目標時期	取組機関
32	危機管理型水位計配置計画に基づいて順次整備	順次実施	滋賀県

取組の経過

- 滋賀県危機管理型水位計  
 ・R4.6月に相模川、藤尾川、柳川、際川、信楽川にて計5基運用開始予定

実施状況



危機管理型水位計配置図

No.	取組項目	目標時期	取組機関
33	河川監視用カメラの情報共有(配置計画の検討・見直し)	順次実施	滋賀県

取組の経過

滋賀県河川防災カメラ

- ・H27.4月に大戸川石居橋、真野川新宿橋で運用開始
- ・H30.4月に大戸川旭橋、大戸川信楽大橋で運用開始
- ・H31.3月に千丈川、吾妻川で運用開始
- ・R.4.4月に滝川で運用開始予定

実施状況



滋賀県 河川防災カメラ

「河川防災カメラ」HP表示画面

カメラまっぴゃ ▶ カメラ一覧 ▶ 解説 ▶ 関連リンク

滋賀県 河川防災カメラ

2022年03月14日 16時00分

滝川JR上流橋(滝川)

16分

滋賀県全域

凡例

- 河川防災カメラ
- 正常水位
- 水防団待機水位
- はん濫注意水位
- 避難判断水位
- はん濫危険水位
- 計画高水位超
- 欠測/未観測

高島市 河川防災カメラへ

高島地域

湖北地域

別業・東近江地域

大津地域

「滋賀県土木防災情報 河川防災カメラ」甲賀地域 滝川追加




No.	取組項目	目標時期	取組機関
35	中小河川における簡易な方法(簡易水位計・量水標等)も活用した河川水位等の情報提供	引き続き実施	滋賀県

## 取組の経過

- ・H28年度 甲賀市信楽町黄瀬(簡易量水標)
- ・H29年度 甲賀市信楽町神山(簡易量水標)
- ・H30年度 甲賀市信楽町勅旨(簡易量水標)
- ・R2年度 大津市堂(簡易量水標)
- ・R3年度 甲賀市信楽町牧・江田・朝宮(簡易量水標)、長野(量水標)

## 実施状況



中手川(江田)



信楽川(朝宮小学校前)



大戸川(信楽大橋 牧)



大戸川旭橋(長野)



No.	取組項目	目標時期	取組機関
39	自主防災組織の活用・強化 (組織の育成や立上げサポート 等)	継続して実施	滋賀県

取組の経過

- 滋賀県自主防災組織リーダー・防災士養成講座
- ・平成30年12月8日・9日に開催
- ・令和元年12月7日・8日に開催
- ・令和3年1月30日・31日に開催
- ・令和3年2月20日・27日に開催
- ・令和3年9月20日・23日に開催
- ・令和3年11月13日・14日に開催

実施状況



講座の様子 (R3.9.20, 23 @聖泉大学)



講座の様子 (R3.11.13, 14 @県庁)

No.	取組項目	目標時期	取組機関
52	「滋賀県河川整備5ヶ年計画(平成31年3月)」に基づく県管理河川の改修を実施	引き続き実施	滋賀県 土木事務所 (大津土木事務所)

## 取組の経過

-継続して実施

## 実施状況

大戸川河川改修状況  
大津市石居一丁目(右岸)



No.	取組項目	目標時期	取組機関
53	「大津土木事務所管内維持管理計画」に基づく維持管理を実施	引き続き実施	滋賀県 （大津土木事務所）

## 取組の経過

-河川の維持管理を継続的に実施

## 実施状況



天神川  
河床整正状況

No.	取組項目	目標時期	取組機関
53	「甲賀土木事務所管内維持管理計画」に基づく維持管理を実施	引き続き実施	滋賀県 甲賀土木事務所

取組の経過

R1年度から大戸川(信楽町黄瀬地先)において堆積土砂の浚渫を継続実施  
(R3年度は大戸川支川の馬門川で浚渫実施)

実施状況

大戸川 馬門川 合流

浚渫前



浚渫後



No.	取組項目	目標時期	取組機関
54	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂災害防止施設の整備</li> <li>○砂防事業</li> <li>○急傾斜事業</li> <li>○市急傾斜事業</li> </ul>	引き続き実施	滋賀県 (甲賀土木事務所)

## 取組の経過

・継続的に実施

## 実施状況

砂防工事の状況 甲賀市信楽町小川地先 中手川



渓流保全工 完成



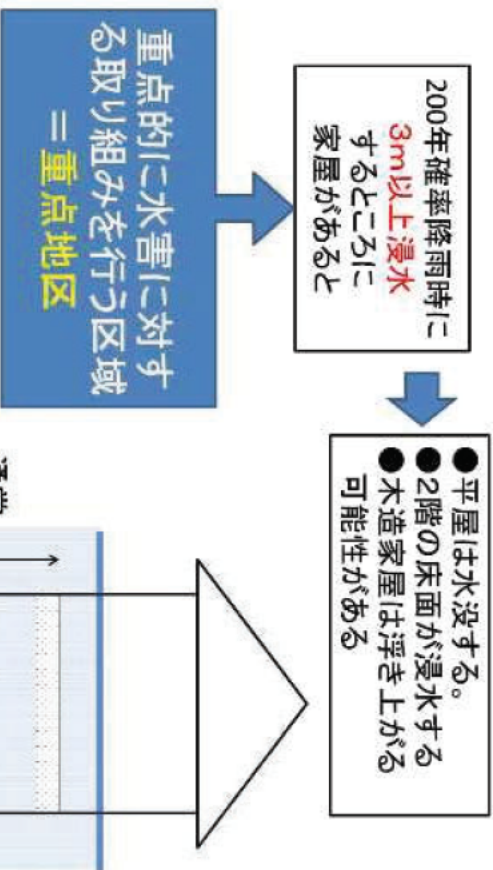
No.	取組項目	目標時期	取組機関
59／61	特に水害リスクの高い地区では、水害に強い地域づくり(とどめる対策)の取組を実施／特にリスクの高い地区では、水害・土砂災害に強い地域づくり(そなえる対策)の取組を実施	引き続き実施	滋賀県

取組の経過

200年確率降雨で浸水深3m以上と想定される区域のうち、建築物が区域内にある、または開発の見込まれる地区を重点地区として、滋賀県流域治水条例に基づく浸水警戒区域の指定を含めた取組を進めている。  
 ⇒重点地区での取組を進めるとともに、大津市大石富川地区および甲賀市勅旨地区において浸水警戒区域を指定。詳細は別紙を参照。

実施状況

水害に強い地域づくりの取組地区(重点地区)の考え方



特に水害リスクの高い地区(大津・信楽圏域)

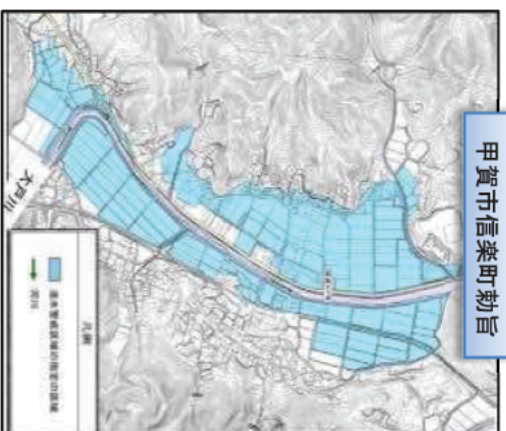
圏域	流域	市	地区	状況(記載年は年度)
大津圏域	信楽川	大津市	大石富川	H28取組開始、R3区域指定
			堂	H29取組開始
	石居		H28取組開始	
	枝		H29取組開始	
	森		H30取組開始	
	黄瀬		H26取組開始、H30一部区域指定	
	牧		H28取組開始	
	勅旨		H28取組開始、R3区域指定	
	長野		H30取組開始	
	江田		H28取組開始	
信楽圏域	大戸川	甲賀市	江田	H28取組開始
			神山	H28取組開始

No.	取組項目	目標時期	取組機関
27 /59 /61	水害履歴調査結果の公表／特に水害リスクの高い地区では、水害に強い地域づくり(とどめる対策)の実施／特にリスクの高い地区では、水害・土砂災害に強い地域づくり(そなえる対策)の取組を実施	引き続き実施	滋賀県

実施状況

■浸水警戒区域の指定

(大石富川、勅旨)



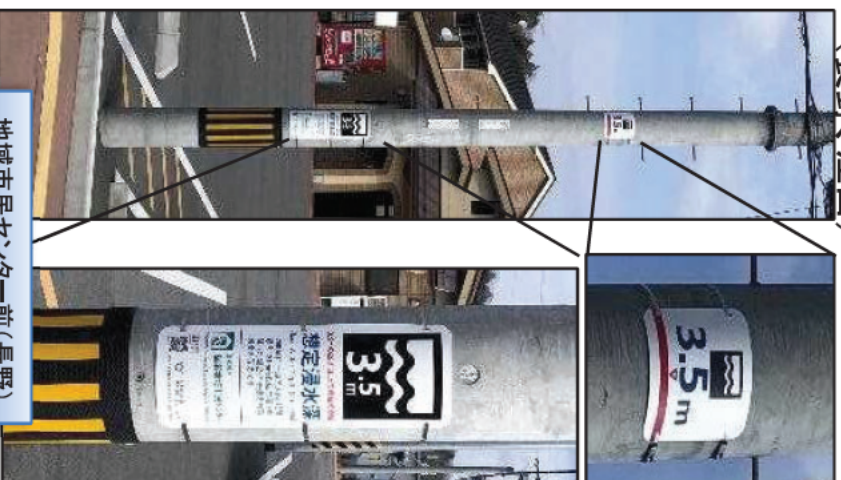
■家屋調査の実施

(牧、勅旨、江田、神山)



■まるまち看板の設置

(長野、江田)



■水害履歴調査の実施

(石居、長野、江田)



江田での様子(関西大学と連携して実施)